

「ルーティー560」の付属品 フィニッシングバーホルダー、フィニッシングバー

【警告】

- 患者ごとに、指定する方法および条件で、洗浄等の処理を行った上で滅菌すること。[感染予防のため]

【禁忌・禁止】

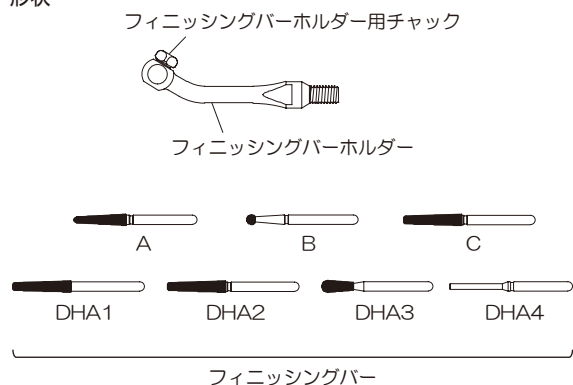
- 十分な注水下で使用すること。[フィニッシングバーが高温になり、火傷をまねく恐れがある]
- 断続的に使用し、フィニッシングバーを歯面に強く押しつけすぎないこと。[フィニッシングバーが破折する恐れがある]
- 専用品以外のフィニッシングバーホルダー、フィニッシングバーを組み合わせて使用しないこと。また、適応機種以外の製品に取り付けて使用しないこと。[専用品以外を取り付け、または適応機種以外の製品に取り付けると破折する恐れがある]

【形状・構造及び原理等】

体に接触する部分の組成

- ・ ステンレス鋼
フィニッシングバーホルダー、フィニッシングバーホルダー用チャック、フィニッシングバー
- ・ ニッケル
フィニッシングバー
- ・ ダイヤモンド
フィニッシングバー

形状



フィニッシングバー	A	B	C
全長	21mm	19mm	22.5mm
ダイヤ長	9mm	1.6mm	10mm
先端径	1mm	1.8mm	1.3mm
元径	1.9mm	—	1.9mm
軸径	1.6mm	1.6mm	1.6mm
呼び	ファイン	ファイン	ファイン

フィニッシングバー	DHA1	DHA2	DHA3	DHA4
全長	22.5mm	22.5mm	19mm	21mm
ダイヤ長	10mm	10mm	5.4mm	端面
先端径	1.3mm	1.3mm	2mm	1.0mm
元径	1.9mm	1.9mm	1.3mm	1.0mm
軸径	1.6mm	1.6mm	1.6mm	1.6mm
呼び	標準	エキストラファイン	標準	エキストラファイン

【使用目的又は効果】

使用目的

本製品は歯科医師が歯科治療において、患者の歯面などに付着した歯石および歯垢の除去、根管の拡大形成、歯の切削、歯周組織などの洗浄などを行うために使用する。
本付属品は歯科医師が歯科治療において、歯の切削を行うために使用する。

【使用方法等】

詳細については、適応機種付属の取扱説明書を参照し、その内容に従うこと。

適応機種

- ・ ルーティー560 (認証番号: 20700BZZ00045000)

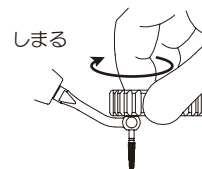
使用方法

1. フィニッシングバーホルダーの取り付け

- ① フィニッシングバーホルダーを適応機種付属の専用レンチを使用して取り付ける。

2. フィニッシングバーの取り付け

- ① 専用のフィニッシングバーをそのままフィニッシングバーホルダー用チャックに挿入し、バーの後端がチャックから出る位置に適応機種付属の専用レンチによって固定する。



フィニッシングバー取り付け位置		
不適	適正	不適

3. フィニッシングバーホルダーの使用

- ① 適応機種付属の取扱説明書に従って本体の調節を行い、使用する。パワーは『1』または『2』の状態で使用する。
- ② 歯肉を傷つけないよう、必要に応じて適宜歯肉圧排を行う。
- ③ 歯面にフィニッシングバーを押し付けすぎないように注意しながら、支台歯形成、初期う色の除去等を行う。

使用方法等に関連する使用上の注意

1. 適応機種以外の製品に取り付けて使用しないこと。
2. フィニッシングバーホルダーおよびフィニッシングバーの装着は、適応機種付属の専用レンチによって確実に取り付けること。
3. パワーコントロールリングは1(弱)から2へ少しずつ切り換えること。
4. フィニッシングバーの脱落・破損による誤嚥などを防止するために、ラバーダム防湿法や治療中は患者に鼻呼吸をさせるといった対策を行うこと。
5. 歯の切削を行う際には、タービンなどの形成とは異なる点があるので抜去歯などで十分テストをしてから使用すること。
6. 曲がりや傷のあるフィニッシングバーを使用しないこと。
7. フィニッシングバーのダイヤモンドが脱落した場合は、新しいフィニッシングバーと交換すること。

取扱説明書を必ずご参照ください。

【使用上の注意】**その他の注意**

1. 使用前にアルコール清拭およびオートクレーブ滅菌を行うこと。
2. フィニッシングバーホルダーおよびチャックはあまり強く締め過ぎないように注意すること。
3. フィニッシングバーを挿入していない状態では絶対にチャックを締め付けないこと。

【保管方法及び有効期間等】**保管方法**

1. フィニッシングバーホルダー、チャック、フィニッシングバー、専用レンチは十分に乾燥させて保管すること。

【保守・点検に係る事項】**使用者による保守点検事項**

** 詳細は、適応機種付属の取扱説明書を参照すること。

No.	点検項目	点検頻度
1	滅菌（洗浄等を含む）	患者ごと

1. フィニッシングバーホルダー、フィニッシングバーの清拭、洗浄は下記のとおりに行うこと。
 - ① 専用レンチを使用しフィニッシングバーをホルダーから取り外す。
 - ② フィニッシングバー、ホルダーを 38℃以下の温水の流水下で適宜歯ブラシ等を使用して擦り洗いし、よくすすいで血液や付着物がないことを確認する。
 - ③ フィニッシングバーは防錆洗浄液と超音波洗浄器を併用し洗浄を行う。
 - ④ フィニッシングバー、ホルダーを乾燥後、アルコール清拭を行う。

2. 患者ごとに、指定する方法および条件で、洗浄等の処理を行った上で滅菌すること。

3. フィニッシングバーホルダーの洗浄には超音波洗浄器を使用しないこと。

4. 最高滅菌温度は摂氏 135 度のため、オートクレーブ滅菌器の設定は摂氏 121 度で 20 分、または摂氏 132 度で 15 分とすること。

5. 薬品が付着している器具とは一緒に滅菌器にかけないこと。

6. 消毒液の中にフィニッシングバーホルダー、チャックをそのままつけないこと。

** 7. フィニッシングバーを薬液消毒する場合は、薬剤の電子添文に記載された用法・用量を守ること。薬剤の種類によっては、金属材料に影響を及ぼすことがある。

8. 消毒の際には、塩素系、アルカリ性の消毒剤および酸化電位水（強酸性水、超酸性水）を使用しないこと。

9. 乾熱滅菌など、指定の最高滅菌温度を超える滅菌は高温のため、避けること。

10. 滅菌器の状態や滅菌方法によっては、本製品が変色する場合がある。

11. 滅菌終了後、フィニッシングバーホルダー、チャック、フィニッシングバーを十分乾燥させること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】*** 発売元**

株式会社ヨシダ

〒110-8507 東京都台東区上野 7-6-9

TEL 0800-170-5541（ヨシダコンタクトセンター）

03-6880-2155（携帯電話からの場合）

製造販売元

株式会社ミクロン

〒146-0082 東京都大田区池上 2-17-7

TEL 03-3755-0396（代） FAX 03-5747-5396

製造元

株式会社ミクロン

取扱説明書を必ずご参照ください。